

沖縄カトリック中学高等学校  
学校通信

# 野ばら 12月号

発行  
沖縄カトリック中学高等学校  
〒901-2215  
宜野湾市真栄原3-16-1  
TEL098-897-3300  
<http://www.catholic-okinawa.ed.jp/>  
2020年12月1日(火)

## 他者のために生きる

校長 夏見隆晴

年齢を重ねながら若い人達と共に、毎日を生きて来られた己を省みて、心の底から、自分は恵まれた生を送らせて貰っているのだと、神に感謝しております。己の過去を振り返り思う事は、何事にも要領の悪い自分が、今日まで良くも、無事に日々を過ごして来られたものだ、ということです。小学生の頃は、勉強の良くできる級友を羨み、中学生になると、運動神経に恵まれた仲間を讃えながら、一方では途方もない数の英単語を、必死になって憶えていた己の姿など、見栄えのするものではありませんでした。

今思えば、中学高校生時代の己の姿など、本当に惨めで、他者から褒めてもらえるような事は、何一つ無かったのだと、恥を忍んで告白せざるを得ません。然し、今になって思えば、高校から大学へという人生の大きな転換期こそ、神は私を厳しい眼で見てくださっていたのだということも、感謝の内に懐かしむ余裕も持てるようになりました。中高時代というのは、多くの先生方にお世話になる時期なのです。今日までの私の人生の在り方は、あの時期に決定したように思います。今は感謝の内に、厳しいご指導を懐かしんでいます。

基礎とか土台とか呼ばれるものは、人目につくものではないのですが、これがしっかりしたものになっていなければ、その上にどのような建物を載せようとしても、結局は中途半端なものにしかならないのです。人生という建物にしても、親の力を借りて造り始めた基礎の上に、いつ完成するとも解らない自作の建物を、辛抱強く載せて行く以外にないのです。ただこの作業は、誰もが平等に、命ある限り続行出来るというもので、作業を中止しない限り、最後の最後に素晴らしい結果を生み出すかもしれないのです。

人生というものは誰にとっても、自分が生きたことで、創造出来た芸術作品である、と言っても良いかと思っています。常に造り直しても良いのです。いや、むしろ気に入らなければ、造り直すべきだとさえ考えています。人生は、やり直しが効くものなのです。たしかに、やり直すためには、少しばかり勇気も必要です。然し、やり直しというものは、いざ始めてみると、案外、楽しい事になるのです。「こんな事も出来たのか」と、失敗の多い私などは、そこに楽しみさえ感じる事もあります。

ただ、今回の「他者のために生きる」という事が中心になるときは、あまり失敗はしないようにして、相手の信頼を得ておいた方が安全です。他人の失敗につき合ってくれる人など、真の友人関係を認めてくれている人にしか無いと、考えておいた方が無難です。勿論、相手の人を信じて行動する事が出来れば、それは素晴らしいことです。しかし人間、それほど皆が皆、完璧に造られている訳ではありません。むしろ、欠けた処があるのが人間だと、割り切って考える心の広さも必要です。

# 世界一の道具

社会科 後野 夢咲志

私たちが毎日使う道具とは何でしょう。スマホ？それともテレビ？

ヒントは毎日、使う道具ですが、その道具は人を元気づけたり、楽しませたり、傷付けたり、怒らせたり、様々な用途があります。

では、答えを発表します。

それは「言葉」です。私たちはコミュニケーションをとる道具として「言葉」を使用します。『おはよう』『元気？』『頑張ろう』、『うざい』『嫌だ』などプラスの言葉からマイナスの言葉まで様々な「言葉」を道具として使用しています。

私たちのまわりには道具があふれかえっています。それらは何万年の歴史の中で、人を守るため、生活を豊かにするために発明され、進歩してきたと思います。もし、怒りや悲しみで道具の用途が変わってしまえば、道具は道具としての役目を失い、ただ、人を傷つけるだけの凶器として存在してしまいます。

人が道具として「言葉」を使い、人と接していく以上、些細な言葉で喜び、些細な言葉で深く傷つくことがあると思います。私も、皆さんと同じように、言葉によって、嬉しくなったり、悲しくなったりしたことがあります。中学生の時、友達に部活をやめたいと伝えると、『お前と一緒にバスケットしたい』と言ってもらえて頑張ろうって思ったことや、高校生の時『試合でつかえないから練習に来るな』と先輩に言われて2週間バスケを休んだことなど、いいことも悪いこともたくさん覚えています。

「言葉」はどのように使用する道具なのか。

私たちは「言葉」により、お金やスマホよりも、大掛かりなサプライズをするよりも人を幸福にすることができます。反対に、銃や包丁などよりも人を傷つけることもできます。道具としての「言葉」の使い方を考え、身近な人を幸せにし、その幸せがどんどん世界に広がっていけるように実践していけるといいなと思います。

最後に、私が好きな言葉・勇気をもたらえる言葉をご紹介します。ぜひ、みなさんも様々な人の名言から自分が勇気をもたらえる、心を支えてもらえる言葉を探してみてください。

イチロー

「準備というのは、言い訳の材料となり得るものを排除していく、そのために考え得るすべてのことをこなしていく。」

トーマス・エジソン

「私たちの最大の弱点は諦めることにある。成功するのに最も確実な方法は、常にもう一回だけ試してみることだ。」

# 12月の行事



12月2日(水)	職員会議 ※16:20 完全下校
4日(金)	スクールカウンセラー来校日
5日(土)	総合/学校説明会②/高2GTEC/入学手続き
8日(火) ～11日(金)	第4回定期試験 (中1～高2) 中学→9日(水)まで (中学生は9日午後クリスマス活動 ※給食有) 高1～2→10日(木)まで (高1～2は10日午後クリスマス活動 ※ 弁当販売有) 卒業認定試験 (高3) →11日(金)まで
9日(水)	スクールカウンセラー来校日
10日(木)	スクールカウンセラー来校日
14日(月)	答案返却
16日(水)	スクールカウンセラー来校日
18日(金)	文化祭準備 (1日) ※17:00 下校
19日(土)	文化祭 ※16:00 下校
21日(月)	文化祭片づけ (午前) ※11:30 下校 振休 (午後) / 卒業認定判定会議 ※ 卒業追加認定期限 (～12/28)
23日(水)	生徒集会 (放送) / 大清掃/LHR
24日(木) ～28日(月)	冬期講座
25日(金)	クリスマス
28日(月)	御用納め/中学進学準備講座 (1日のみ)

※ 2021年1月7日(木)8時05分 から放送による生徒集会あり。

その後、通常授業開始 (高校生は模試/Kパック) です。

# 生徒の頑張り！

You did it!

## ★第10回 沖縄県新聞スクラップコンテスト

中3 榮野川 葉美 ノート部門 沖縄県PTA 連合会会長賞

## ★令和2年度 沖縄県高等学校新人体育大会

高1 中山 盛榎 体操競技 男子決勝 つり輪 3位  
跳馬 2位

高2 高里 由貴子 ゴルフ競技 個人女子 第3位

## ★令和2年度 中頭地区中学校新人総合（個人戦）バドミントン競技大会

中2 仲村 月渚 シングルス 2勝し4回戦進出

中2 中村 徳子&平良 華蘭 ダブルス 1勝し2回戦進出

今年度は新型コロナウイルスのために、バドミントン競技は2つの大会を一度で行い、シングルスかダブルスカどちらか一つのみに出場となりました。他校との試合で自分たちの良さや改善点も見え、次につながる大会となりました。

## ★第64回中頭地区中体連新人軟式野球大会

1回戦 越来・カトリック・与勝第二合同チーム vs. 具志川  
8-2で勝利 2回戦へ

## ★第41回九州ゴルフ選手権春季大会

中学校女子団体の部

2位（中1宮城 柚、平仲 朱那、吉崎 眞夏、高里 真貴子、中2浦崎 涼）  
→全国大会へ

中学校女子個人の部

3位 中1宮城 柚 →全国大会へ

高校女子個人の部

17位 高2 高里 由貴子 →全国大会へ



You did it!  
Congratulations